492000 Uniswap

DEMO

間に誰も介さずetherとERC20 トークンを交換できるEthereum 上の仕組み

- 1. 基本的な交換の仕組み
- 2. 価格決定の仕組み
- 3. 貯蓄の提供の仕組み
- 4. 価格変動曲線
- 5. フロントランニングリスク

1. 基本的な交換の仕組み

ERC20トークンごとにコントラクトがあり、コントラクトにetherとERC20トークンが貯蓄されている

Etherを送ることでERC20を得ることができ、逆にERC20を送ることでEtherを得られる

ERC20トークンごとの交換の場合、Etherがブリッジとして交換される

 貯蓄モデルなので、買い手と売り 手をマッチングする必要がない

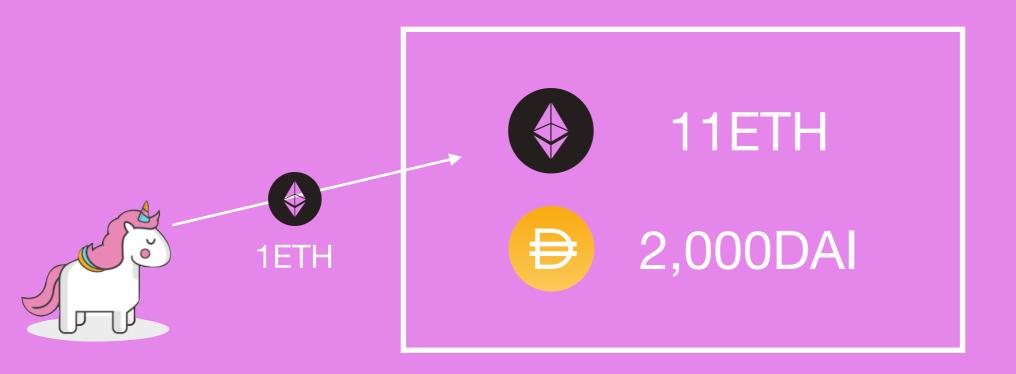
2. 価格決定の仕組み

$x \times y = k$ 式

交換コントラクト内のetherの量と ERC20トークンの量の積があるトランズ アクションで常に一定になるように価格 が計算される



10(ETHの量) × 2,000(DAIの量) = 20,000(定数)





20,000(定数) ÷ 11(ETHの量) = 1,818(コントラクトの必要なDAIの量)



2,000(元々のDAIの量) - 1,818(コントラクトに必要なDAIの量) = 182(購入されたDAI)

3. 貯蓄の提供の仕組み

Liquidity Provider

コントラクトにetherとERC20 トークンを提供することで利益を 得られるようになっている

Liquidity Provider

同価値のetherとERC20を一緒に プールする 供給量に応じて利益を得られる

Liquidity Provider

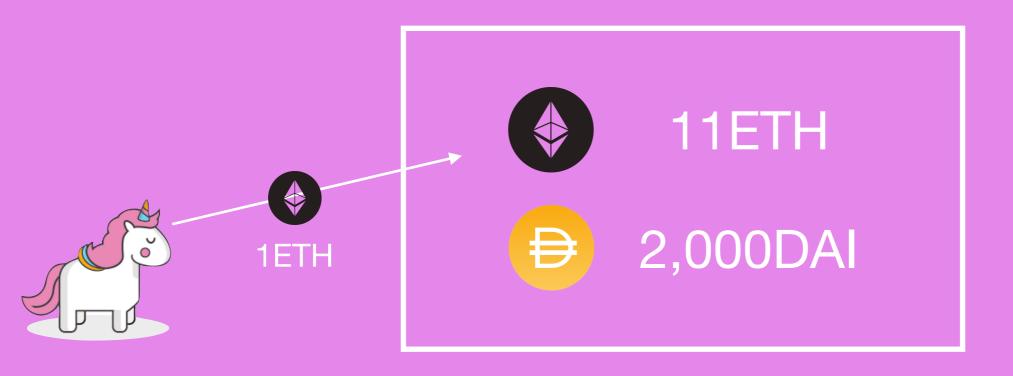
供給した分に応じてLiquidity トークンを得ることができる トークンを交換することで供給し た資産と手数料を得られる

4. 価格変動曲線

供給量に応じて価格が変動する

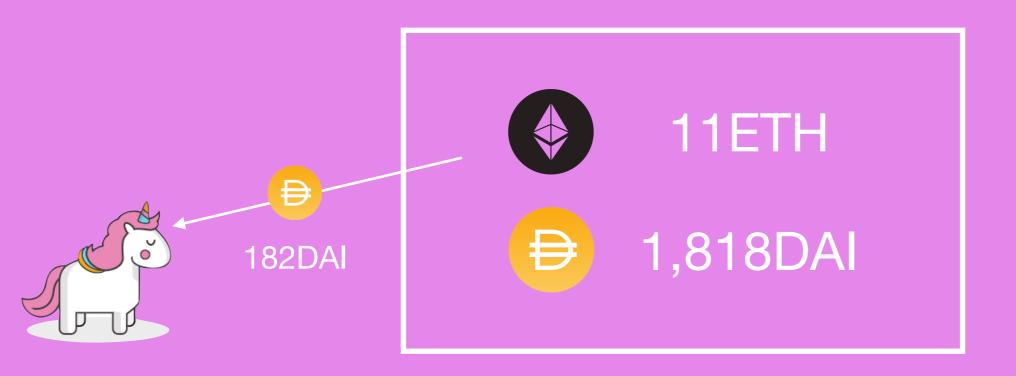


10(ETHの量) × 2,000(DAIの量) = 20,000(定数)





20,000(定数) ÷ 11(ETHの量) = 1,818(コントラクトの必要なDAIの量)

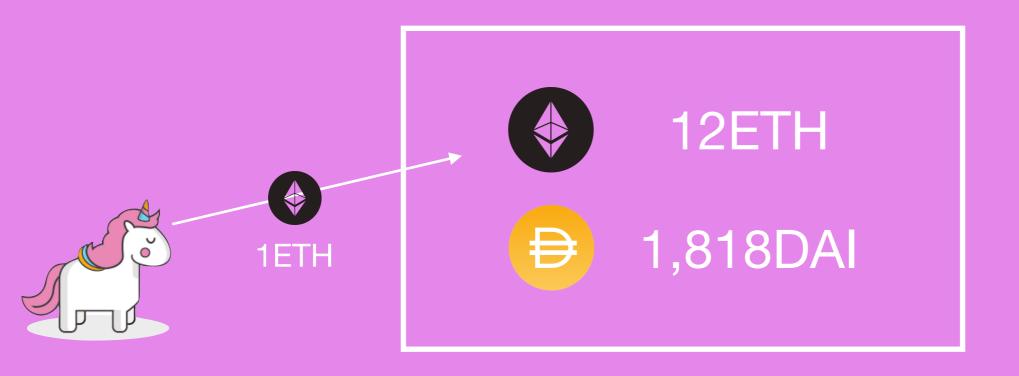


2,000(元々のDAIの量) - 1,818(コントラクトに必要なDAIの量) = 182(購入されたDAI)

交換レート@Tx 0



11(ETHの量) × 1,818(DAIの量) = 20000(定数)





20000(定数) ÷ 12(ETHの量) = 1,666(コントラクトに必要なDAIの量)



1,818(元々のDAIの量) - 1,666(コントラクトに必要なDAIの量) = 152(購入されたDAI)

交換レート@Tx 1

1ETH

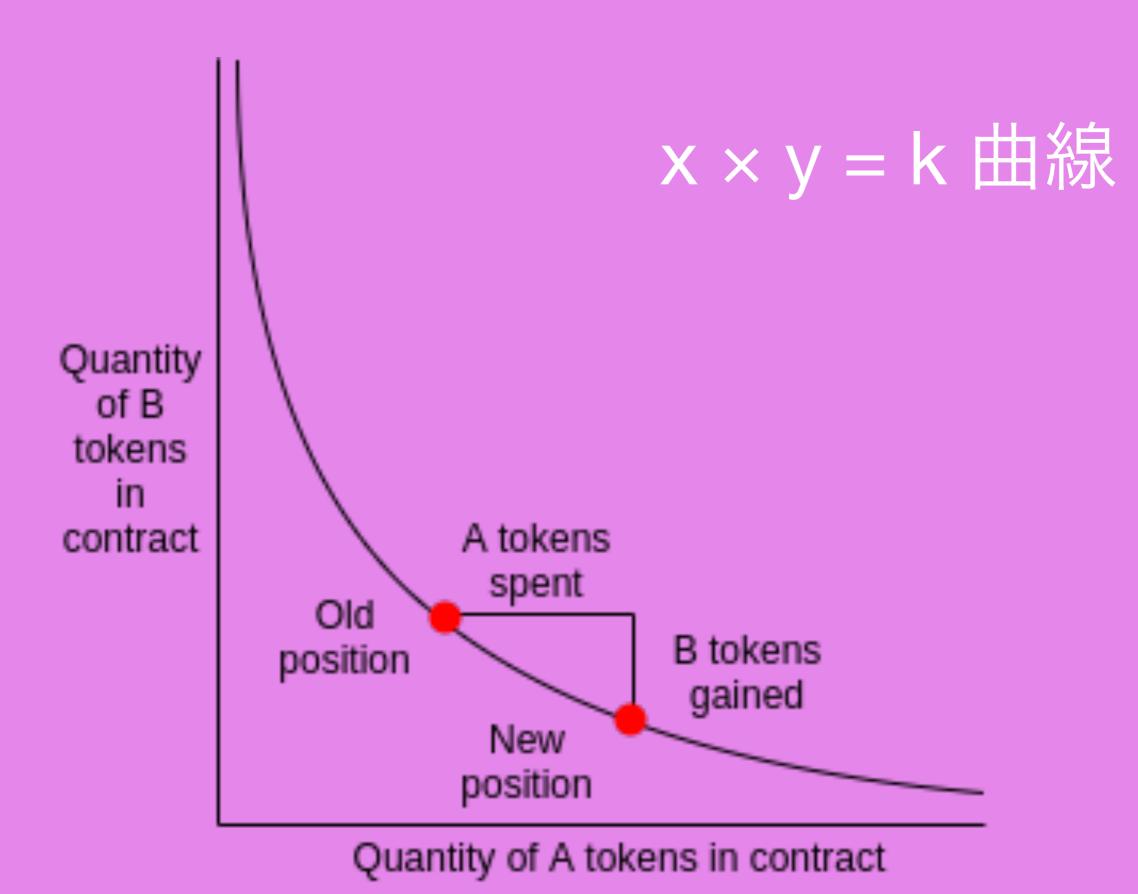
⇒ 152DAI

DAIの供給量が減ったので、ETHに対 するDAIの価格がはね上がった

@Tx 0 $1ETH \rightleftharpoons 182DAI$

@Tx 1 $1ETH \rightleftharpoons 152DAI$

*実際のプールは12000ETH + 2,400,000DAI以 上なので1ETHの取引ではほとんど変動しない



5. フロントランニングリスク

フロントランニング

GasPriceをうまく設定することでトランズアクションの順番を変えて価格操作し、利益を上げる手法

フロントランナーが 1ETHを売るTxを見つけた場合

DAI交換コントラクトの状態変化(定数20000)と フロントランニングの流れ



フロントランニング緩和策

- 交換したい最小のトークンと締め切りを指定することで回避
- 最小のトークン量でない場合、 もしくは締め切り以内でない場 合、Txが失敗

Thank You! ©

Follow me on Twitter @taisuke_mino_JP